

# RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

創立50周年を祝おう 2010～2011 年度

1960 年 8 月 10 日創立

第 51 代会長 河本啓伸

第 51 代幹事 横山宏実



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2011 年 5 月 19 日(木) 第2485回例会 天候:晴れ 司会:出口敬純副幹事 No. 40

\*\*\*茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

## ≡本日の例会行事≡

☆歌唱「我等の生業」

☆理事会報告・会長挨拶

☆幹事報告

☆委員会報告 国際奉仕 他

☆卓話: P E T S 報告・地区協議会報告 小林亨会長エレクト・出口敬純副幹事 他

### ◎ゲスト・ビジター紹介

瀬川秀明様(斉藤会員ゲスト) 佐々木博様(入会予定者)  
サマンサ・キャッツアリーさん(青少年交換学生)

### ◎幹事報告

◇ガバナー事務所より

\*GSE帰国報告会開催の案内・6/4(土) 15:00～・藤沢産業センター8F『情報ラウンジ』

\*東日本大震災への義捐金について(御礼)

◇米山奨学会より「ハイライトよねやま」◇タウンニュース

◇the rotarian ◇AMDAメールマガジン

### ◎例会変更

☆秦野名水 5/26(木) ⇒ 5/21(土) 12:30～ (ゴミ拾い・芝桜作業)

6/2(木) ⇒ 5/26(木) 12:30点鐘

6/30(木) 夜間例会 (納会)

### ◎会報着 鎌倉中央・茅ヶ崎湘南

### ◎委員会報告

国際奉仕・米山カウンセラー[加茂会員]:5/19国際奉仕フォーラムの確認。米山奨学生オリエンテーション報告。新規19名、継続11名。地区からは会員一人につき2万円以上の寄付を要請。

### ◎会長挨拶

仙台RCを通じての震災孤児義捐金は小林会員の会社からの寄付と現次年度会長・幹事・副会長による寄付を合わせ、計2百万円とし、6月に仙台RC例会にて贈呈することとなりました。

### ◎臨時理事会報告

入会希望者の古地屋光洋さん(推薦者・小林亨会員)と佐々木博さん(推薦者・河本啓伸会員)の氏名公開を承認。

### ◎国際奉仕フォーラム



5月19日(木)午後5時より、馳走庵にて加茂正司奉仕プロジェクト委員長と加藤寛国際奉仕担当をリーダーとして、国際奉仕フォーラムが開催されました。19名という大勢の参加者から活発な意見が出て、フォーラム後の懇親会もたいへんに盛り上がりしました。

◎出席報告 池上 實会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
5/19	2485	32	30	24	3	3	90.00%	
4/21	2483	34	32	26	3+1	2	90.63%	<b>93.75%</b>

◎スマイル報告 横山 貢会員

**大森久巳男君** 瀬川様、サマンサ・キャッツアリー様、ようこそいらっしゃいました。佐々木様入会歓迎いたします。法人会と重なり早退させていただきます。

**河本啓伸君&横山宏実君** 瀬川さん、佐々木さん、サマンサようこそ。小林エレクト、アザリアホームからの義捐金ありがとうございます。池上先生、仙台ロータリークラブ設立記録をありがとうございます。勉強してから仙台に行ってきます。

**小林 亨君** お客様ようこそ。本日PETS及び地区協議会報告による次年度についてお話させていただきますので、よろしくお願ひします。

**桑 仁夫君** ゲスト・ビジターの瀬川英明様、佐々木博様、サマンマサ・キャッツアリーさんようこそ。

**加茂正司君** 佐々木さん、瀬川さんようこそ。入会お待ちしております。サマンサさん、楽しんで下さい。

**和田幸男君** ゲストの皆さんようこそ。PETS報告・地区協議会報告ご苦労様です。

**菅野 清君** お客様ようこそ。小林さん、卓話よろしくお願ひします。

**下里洋一君** ペッツ報告を清聴いたします。

**平井 茂君** スマイル出し忘れしました。

[本日 9 件、12,000 円でした]

＜次年度R I会長方針（抜粋）＞

次年度には、ロータリーの奉仕において3つの強調事項に力を注いでいきたいと思ひます。

第一の強調事項は、「**家族**」です。万事は家族から始まります。私たちが行ふ奉仕すべて、また世界で成し遂げたいと望むことすべての出発点は、家族にあります。そして、あらゆる家族の中心を成しているのが、母と子です。ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができるのです。

第二の強調事項は、「**継続**」です。私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。私たちは皆、ロータリーの奉仕で成功を収めてきました。これらの成功を土台に、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べていくことができるでしょう。ですから、きれいで安全な水の提供、疾病の予防、識字力の普及、新世代のための活動や新世代との協力、平和への努力といった活動を、これからも続けていかなければなりません。

第三の強調事項は「**変化**」です。世界に望んでいる変化に、まず私たち自身がなることです。平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。ポリオやほかの病気を世界からなくし、環境破壊に歯止めをかけ、子どもの死亡率を減らし、識字率を高め、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならねばなりません。それには、まず自分の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないのです。

2011-12 年度国際ロータリー会長  
カルヤン・パネルジー



PETSならびに地区協議会報告の面々。左から小林亨会長エレクト、出口敬純副幹事、杉本行廣次年度奉仕プロジェクト委員長、池上實次年度研修リーダー、横山貢次年度スマイル委員長（地区協議会には新会員部門に参加）。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

■**小林 亨会員** [会長部門] テーマとロゴマークの説明を受けました。また、長期計画及び「継続と変化」というR I会長の方針についてもいろいろと聞きました。私のクラブ運営に於ける次年度のテーマは『会員増強』に尽きます。何とか純増6名を達成して会員数40名に戻したいと思ひます。

■**出口敬純会員** [幹事部門] いろいろなことが把握されておらず、叱られに行ったような協議会でした（笑）。自分の使命としては「伝達すべきことを伝達する」ことだと考え、それを実行してゆきたいと思ひます。

■**杉本行廣会員** [奉仕プロジェクト部門] R Iからの指示でマニュアル化された奉仕活動をこなすだけでなく、クラブの歴史・伝統・自治を重んじるようにしてはどうかとのことでした。また、例会時間を出来るだけ60分から90分に伸ばして欲しいとも言われました。うちのクラブは実質的には90分に近い形ではあります。

■**池上 實会員** [クラブ研修リーダー部門] クラブ研修リーダーの役割もよくわかりませんでした。百年間ずっと単年度奉仕活動を続けてきたロータリークラブが何故今になって3～5年の長期計画なのか、納得できる説明は受けられませんでした。

■**横山 貢会員** [新会員部門] 例会だけの出席だと親睦も深まらず、人づきあいも広がらない。それで入会して1年以内に辞めてしまう人が多い。ただ、割と例会は楽しいと答えている人が多かった。私は少数派でした（笑）。参加者の中でローターアクトの出身者で、「ロータリーに恩返ししたい」と言っていた人がいて、刺激を受けました。